

町政の現状と課題

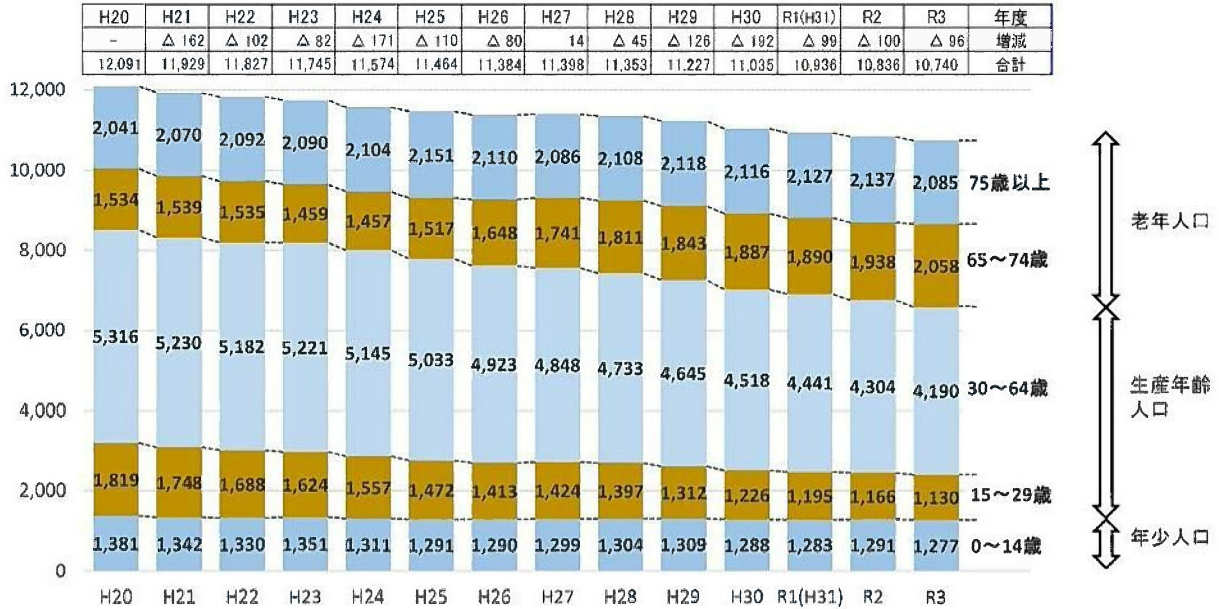
令和3年区長協議会定例会(4月)資料



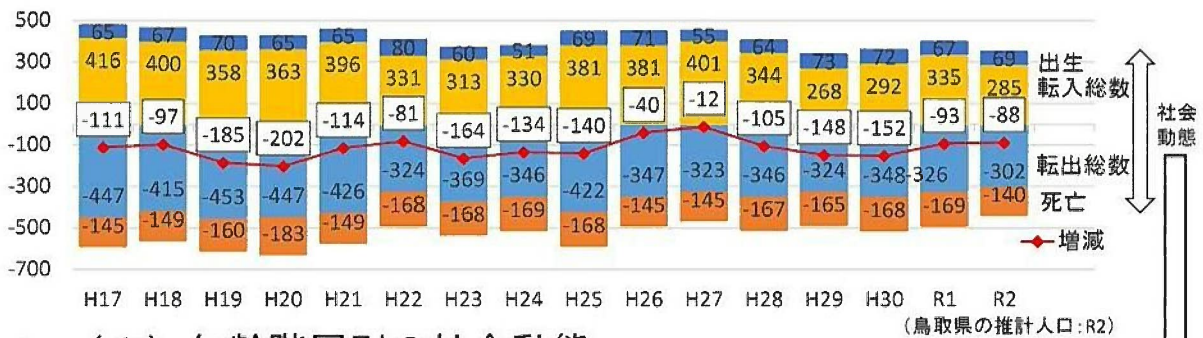
1. 町の現状

1- (1) 人口・年齢階層別人口の推移 (各年度4月1日現在)

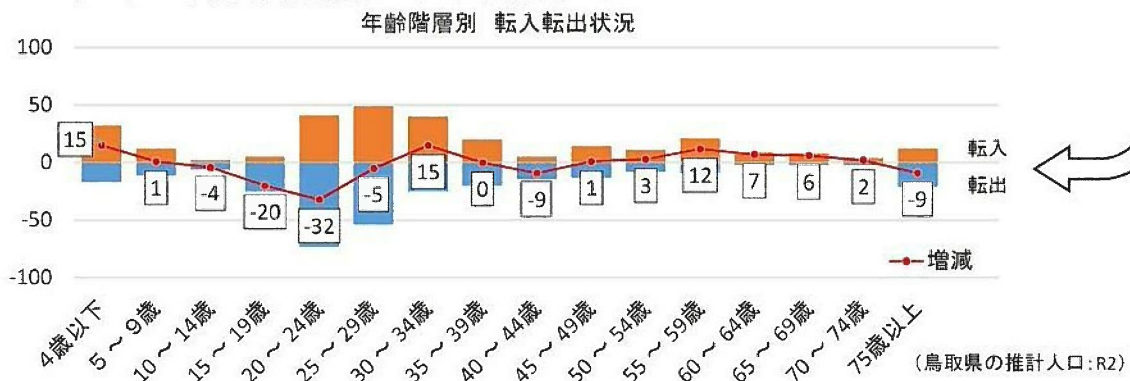
(単位:人)



1- (2) 人口動態 (暦年)

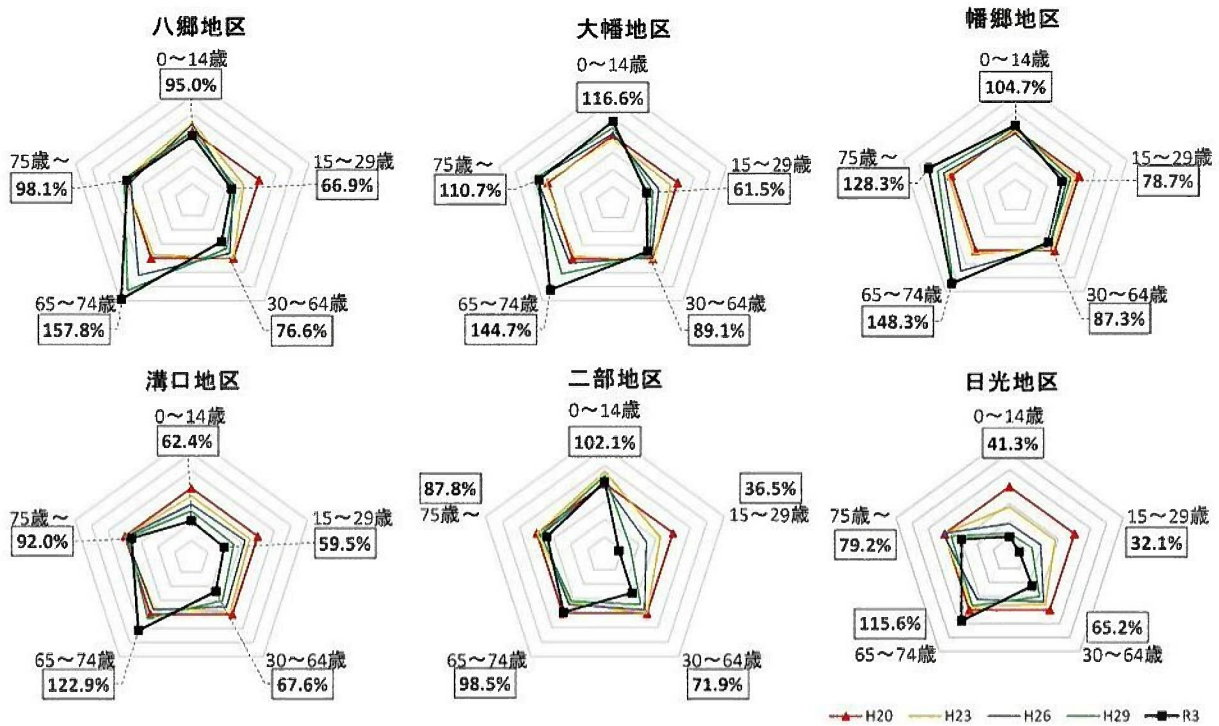


1- (3) 年齢階層別の社会動態 (令和2年)



1 - (4) 地域別・年齢階層別人口構成の推移

※平成20年度を100としたときの令和3年度の増減割合（各年度4月1日現在）

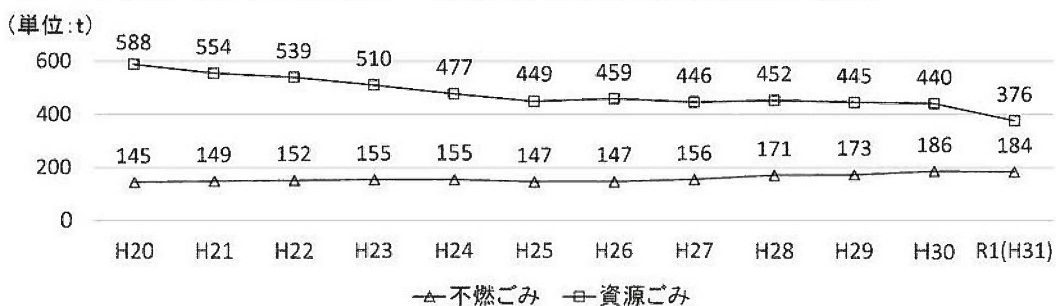


2. ごみ処理の状況

2 - (1) 可燃ごみ処理量の推移



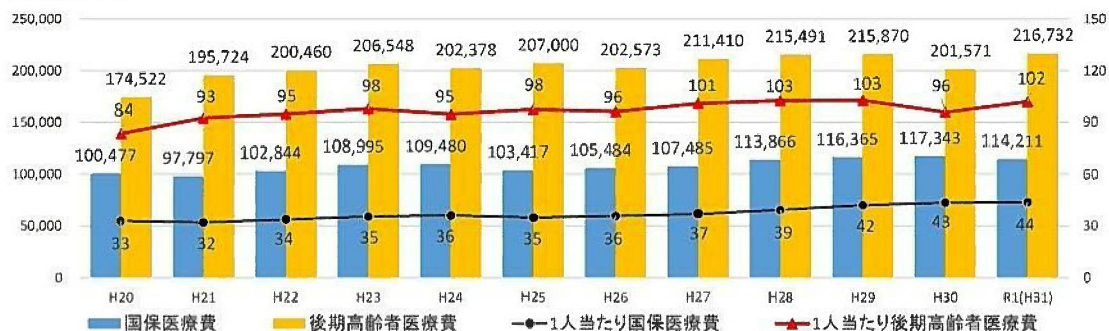
2 - (2) 不燃ごみ・資源ごみの処理量の推移



3. 医療費の状況

国民健康保険医療費・後期高齢者医療費の推移

(単位:万円)



(単位:人、万円)

		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1(H31)
国民健康保険	医療費	100,477	97,797	102,844	108,995	109,480	103,417	105,484	107,485	113,866	116,365	117,343	114,211
	加入者数	3,053	3,059	3,054	3,076	3,033	2,971	2,951	2,919	2,903	2,784	2,701	2,607
	1人当たり医	33	32	34	35	36	35	36	37	39	42	43	44
後期高齢者医療	医療費	174,522	195,724	200,460	206,548	202,378	207,000	202,573	211,410	215,491	215,491	201,571	216,732
	加入者数	2,088	2,114	2,112	2,108	2,136	2,123	2,104	2,092	2,100	2,100	2,100	2,122
	1人当たり医	84	93	95	98	95	98	96	101	103	103	96	102

4. 行財政の状況

4-(1)

一人あたりの貯蓄と借金

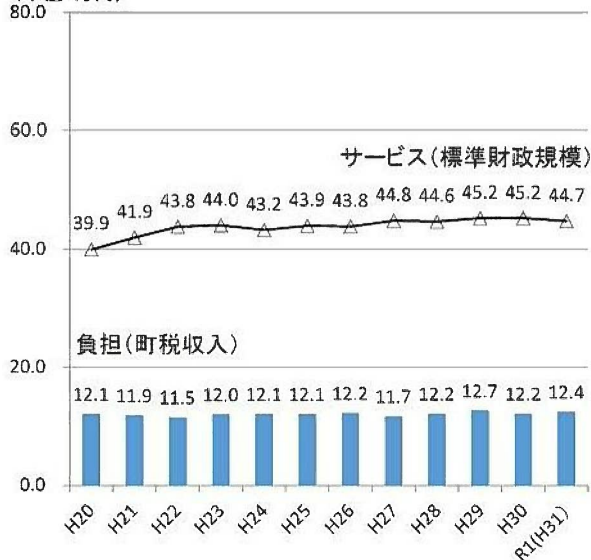
(単位:万円)



4-(2)

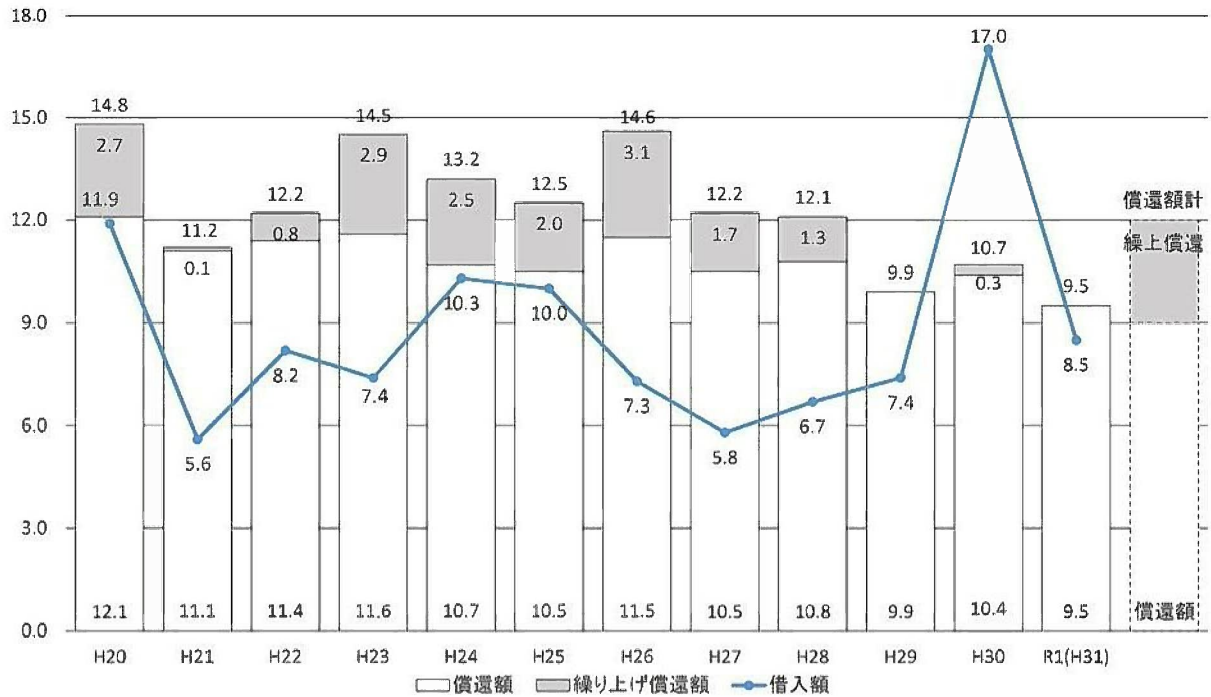
一人あたりの負担とサービス

(単位:万円)



4-(3) 借入金と償還金の推移

(単位:億円)

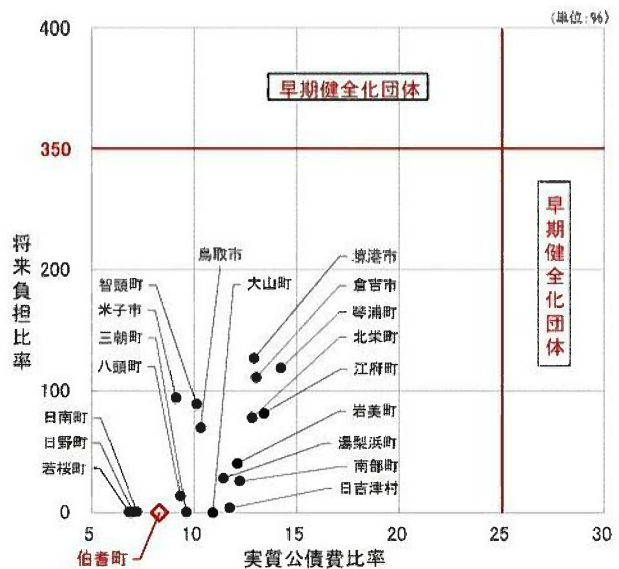


4-(4) 財政の健全性

右のグラフは、県内市町村の「実質公債費比率」と「将来負担比率」の状況を表したものです。

財政の健全化が進むとグラフの左下へ、悪化状態になると右上に位置します。

県内における本町の実質公債費比率、将来負担比率は、ともに上位に位置しており、いずれも県内市町村の平均を上回る結果となっています。

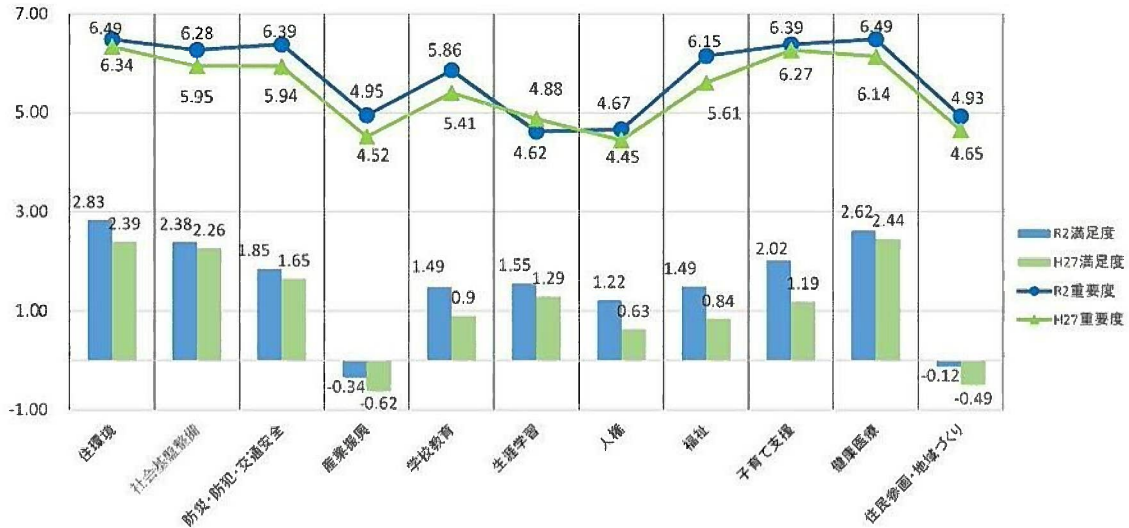


比率区分	説明	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1(H31)	早期健全化基準
実質公債費比率	町の借金の返済額(公債費)やこれに準じる額の大きさを示す指標で、標準的な一般財源に占める割合【3ヶ年平均】	15.6%	14.6%	13.2%	11.9%	10.8%	9.8%	9.0%	8.0%	8.4%	8.3%	25.0%
将来負担比率	一般会計の借入金や将来支払っていく可能性のある負債の残高程度を示す指標で、標準的な一般財源に占める後年度の負債・負債額の割合	60.2%	51.5%	38.4%	21.5%	0.7%	-	-	-	-	-	350.0%

※将来負担比率の「-」は、基金などで地方債などの将来的な負担をカバーできるレベルにあることを示しています。

5. まちづくりアンケート結果（R2調査）

5-（1）分野ごとの満足度と取り組みの重要度



【満足度】 満足している：10、やや満足：5、どちらとも：0、やや不満：-5、不満：-10 とした平均点

【重要度】 重要である：10、やや重要：5、どちらとも：0、あまり重要でない：-5、重要でない：-10 とした平均点

5-（2）まちの取り組みに対する満足度

順位	満足度が高い項目	点数	順位	満足度が低い項目	点数
1位	上下水道の安定供給	5.85	46位	特産品開発・新規事業への支援	△0.58
2位	自然環境や景観の保全	3.81	47位	企業誘致活動、既存企業に対する支援による雇用の場の創出	△1.05
3位	ごみの減量化やりサイクルの推進	3.59	48位	空家対策の推進	△1.38
4位	健康対策事業の推進	3.51	49位	農林業の担い手・後継者の育成支援	△1.39
5位	消防施設の整備	3.09	50位	農地の荒廃防止	△1.82

【満足度】 満足している：10、やや満足：5、どちらとも：0、やや不満：-5、不満：-10 とした平均点

5-（3）まちの取り組みに対する重要度

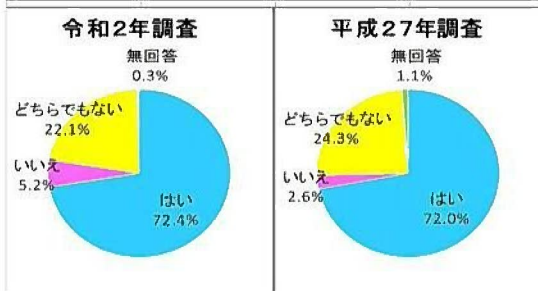
順位	重要度が高い項目	点数	順位	重要度が低い項目	点数
1位	上下水道の安定供給	7.85	46位	地域の歴史・芸術・文化の継承	4.06
	安全な生活道路の整備	7.26	47位	農業と観光の連携	3.98
2位	地域公共交通の提供(デマンドバス・外出支援サービス)	7.26	48位	集落など自主的活動の支援と地域リーダーの育成	3.92
3位	自然環境や景観の保全	7.15	49位	電子申請・電子納付の整備	3.77
4位	治山治水施設整備(かけ崩れ防止)	7.10	50位	観光客受入れ体制の整備	3.27

【重要度】 重要である：10、やや重要：5、どちらとも：0、あまり重要でない：-5、重要でない：-10 とした平均点

5- (4)

伯耆町に愛着はありますか
(好きですか)

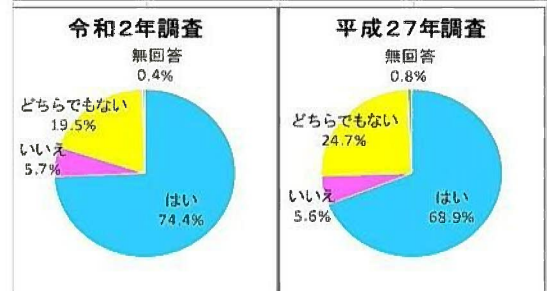
令和2年調査		平成27年調査	
はい	72.4	はい	72.0
いいえ	5.2	いいえ	2.6
どちらでもない	22.1	どちらでもない	24.3
無回答	0.3	無回答	1.1



5- (5)

伯耆町は住みやすいまちだと感じますか

令和2年調査		平成27年調査	
はい	74.4	はい	68.9
いいえ	5.7	いいえ	5.6
どちらでもない	19.5	どちらでもない	24.7
無回答	0.4	無回答	0.8



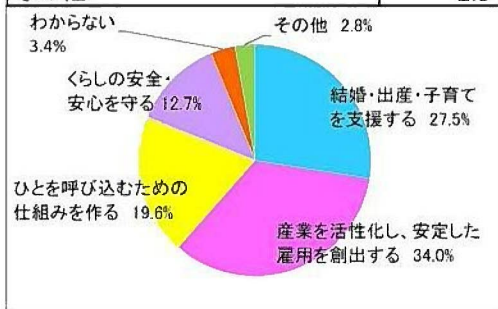
伯耆町は、自然に恵まれた町で、多くの住民の方が町に愛着を感じ、住みよい町であると思われることがアンケートから明らかになりました。

特に、「住みやすいまち」と感じている人の割合は、前回調査と比べ5.5ポイント上昇しました。

5- (6)

人口減少抑制と地域の活性化のために重視すべきことは何だと思いませんか。

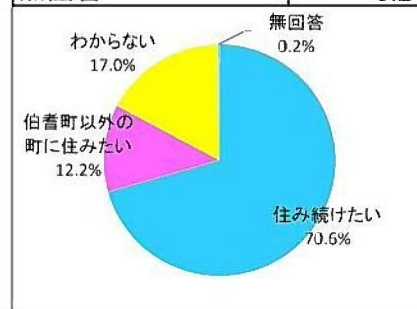
令和2年調査	
結婚・出産・子育てを支援する	27.5
産業を活性化し、安定した雇用を創出する	34.0
ひとを呼び込むための仕組みを作る	19.6
くらしの安全・安心を守る	12.7
わからない	3.4
その他	2.8



5- (7)

将来も伯耆町に住みたいとおもいますか。

令和2年調査	
住み続けたい	70.6
伯耆町以外のまちに住みたい	12.2
わからない	17.0
無回答	0.2



6. 第3次伯耆町総合計画

■計画期間 令和3年度から令和7年度（5年間）
（第2次総合計画（H28～R2）を継承する後期的な計画として策定。）

■まちの将来像 森と光が織りなすうおいのまち
～住む人も訪れる人にも魅力的なまちづくりを目指します～

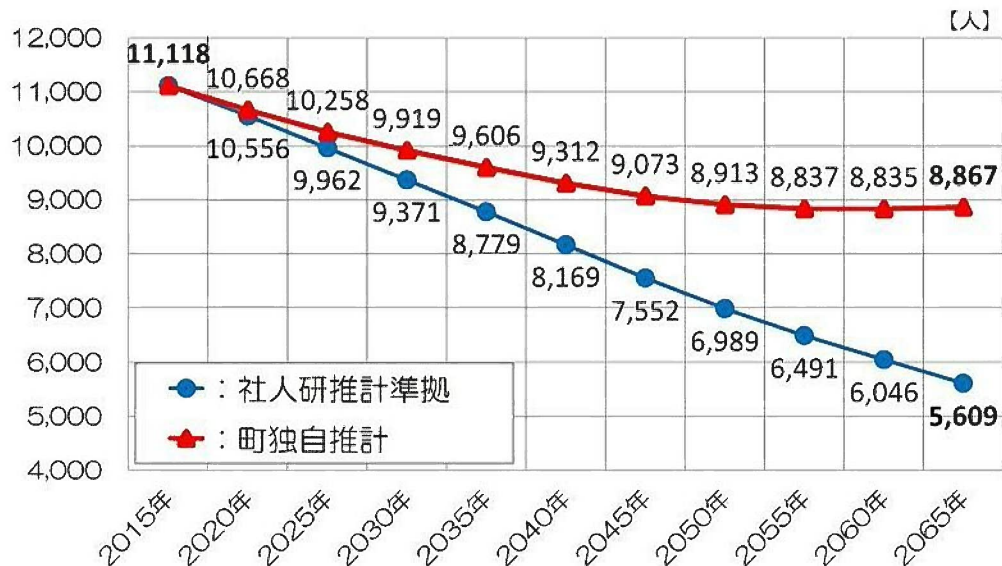
■目標人口 10,258人（2025年）

	国勢調査人口		第2次総合計画目標人口 R2年（2020年）	第3次総合計画目標人口 R7年（2025年）
	H22年（2010年）	H27年（2015年）		
総人口	11,621人	11,118人	10,668人	10,258人
15歳未満	1,332人	1,276人	1,299人	1,307人
65歳未満	6,525人	5,805人	5,186人	4,832人
65歳以上	3,764人	4,037人	4,183人	4,119人

《参考》住民基本台帳人口

	R2.4.1	R3.4.1
総人口	10,863人	10,740人
15歳未満	1,291人	1,277人
65歳未満	5,470人	5,320人
65歳以上	4,075人	4,143人

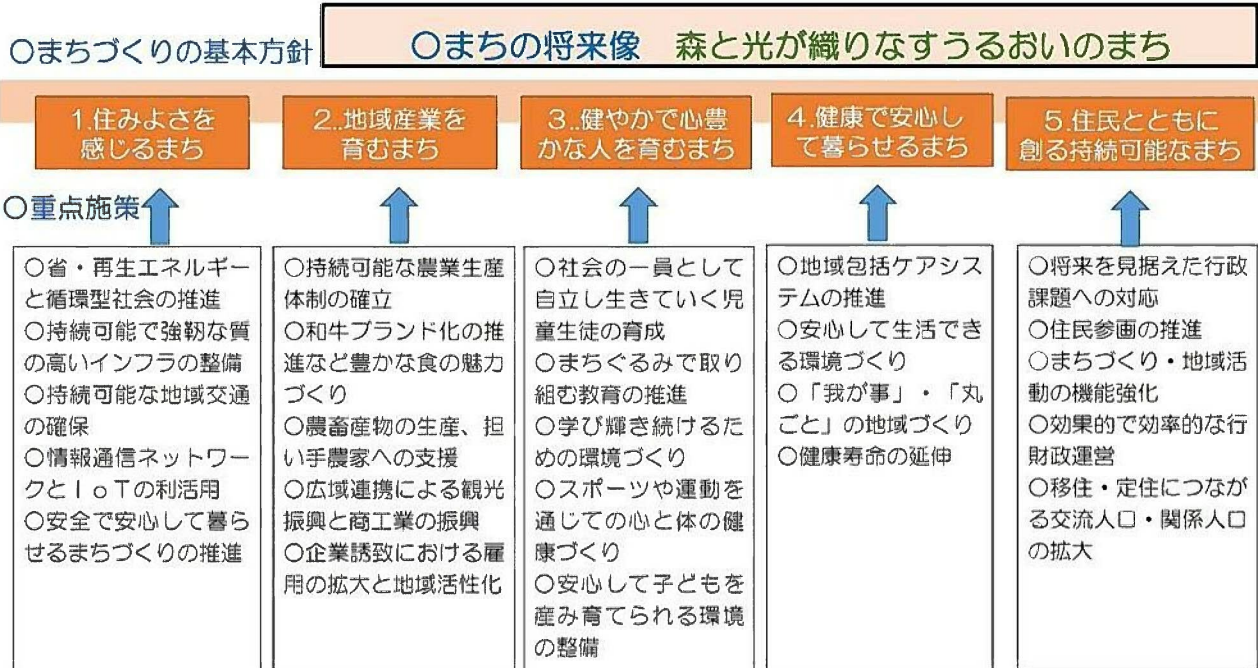
6-（1）伯耆町将来人口推計（シミュレーション）



■社人研の推計（※）＝過去の人口増減の実績を基に推計
■町の推計＝直近5年間の人口増減の平均を基に、今後、出生や転入が増え、転出が減ることを予想して推計

（※）社人研：国立社会保障・人口問題研究所の略称。厚生労働省に設置された国立の政策研究機関。社会保障と人口問題の政策研究を行う。

6- (2) 第3次総合計画施策の構成



6- (3) 第3次総合計画の**新規主要施策等**

■新規主要施策

①情報通信ネットワークとIoT利活用

Society5.0、5G活用に向けた検討をスタート

②安全、安心して暮らせるまちづくりの推進

防災広場の整備、災害時の情報通信手段の検討（集落有線放送）

③企業誘致における雇用の拡大と地域活性化

企業誘致を推進し、新たな大山山麓の観光ポイントに育成

④安心して子どもを産み育てられる環境の整備

子育て支援の更なる充実を図るため、安全安心の室内遊び場を整備

⑤将来を見据えた行政課題への対応

庁内プロジェクトを活用した行政課題への対応と人材育成

地方創生の取り組み、SDGs（※）達成に向けた取り組みの推進、土地利用基本構想を総合計画に一体化

（※）SDGs：Sustainable Development Goalsの略で、2015年9月の国連サミットで2030年までの長期的な開発の指針として採択された「持続可能な開発目標」であり、先進国を含む国際社会共通の目標。

6-（4）第3次総合計画 主な取組事業①

【環境保全】

- ◆ごみの減量化・リサイクル化の推進
- ◆ペット飼育者のモラル向上にむけた啓発
- ◆広域可燃ごみ処理施設整備事業
- ◆森林保全の推進

【省エネルギー】

- ◆太陽光発電システム等設置補助
- ◆公共施設の節電
- ◆低燃費自動車導入の検討

【道路網】

- ◆国道181号根雨原バイパス工事
- ◆町道溝口中央線改良工事他3件
- ◆米子IC～蒜山IC4車線化

【上下水道】

- ◆老朽管、老朽施設改良
- ◆個別合併処理浄化槽の整備促進

【地域情報化】

- ◆オンライン行政手続きの利用向上
- ◆個人番号制度に対応した情報連携の実施
- ◆地域コミュニティでの活用を想定した新たなネットワークの検討

【消防・防災】

- ◆消火栓・防火水槽の整備
- ◆住宅の耐震化の促進
- ◆防災広場整備事業
- ◆消火栓の整備
- ◆林ヶ原砂防工事他等

【防犯・交通安全】

- ◆LED街灯整備事業
- ◆カーブミラー等交通安全施設の整備
- ◆運転免許証自主返納者への支援
- ◆高齢者見守りネットワーク連絡会等との連携

【公共交通】

- ◆伯耆町型バス事業

【農業・畜産】

- ◆みんなでやらいや農業支援事業
- ◆有害鳥獣被害対策事業
- ◆和牛ブランド化の支援

【商工・観光】

- ◆本気で頑張る産業支援事業
- ◆広域観光の推進

6-（4）第3次総合計画 主な取組事業②

【教育】

- ◆少人数学級の推進
- ◆学校運営協議会の設置、運営
- ◆ICT有効活用に向けた教職員への支援充実
- ◆体育館・武道館等の照明LED化
- ◆海洋センタープール設備改修
- ◆溝口公民館改修
- ◆鬼の館長寿命化改修
- ◆写真美術館エレベーター改修

【子育て】

- ◆乳児家庭保育支援の拡充
- ◆学校給食費補助事業の拡充

【介護・高齢者福祉】

- ◆地域包括ケアシステムの推進
- ◆介護・福祉・生活支援サービスの充実
- ◆認知症ケア対策の推進
- ◆介護予防の推進
- ◆地域における交流活動の充実

【医療保険】

- ◆健診事業

【地域福祉】

- ◆ゆうあいパル修繕
- ◆溝口福祉センター改修
- ◆岸本保健福祉センター改修

【まちづくり】

- ◆集落支援員の配置
- ◆協働のまちづくり支援交付金事業

【集落活動】

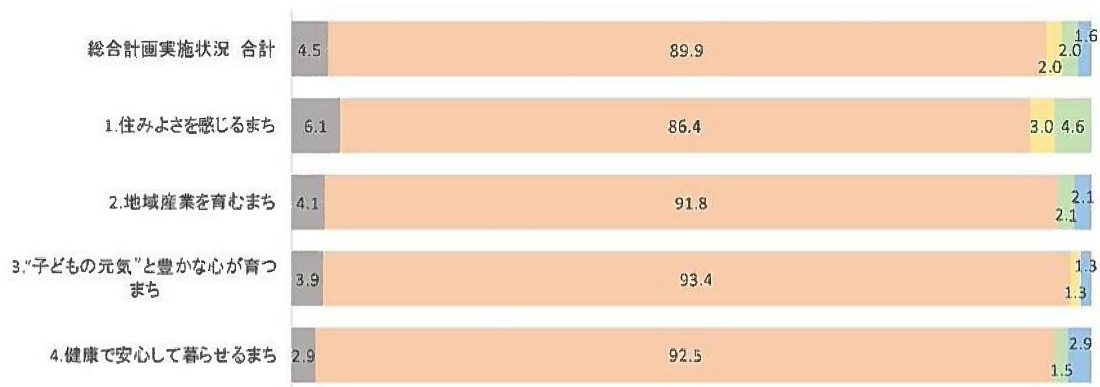
- ◆集落有施設改修等への支援
- ◆空き家等対策事業

【交流・定住】

- ◆関係人口拡大に向けたワーケーション等の取り組み支援

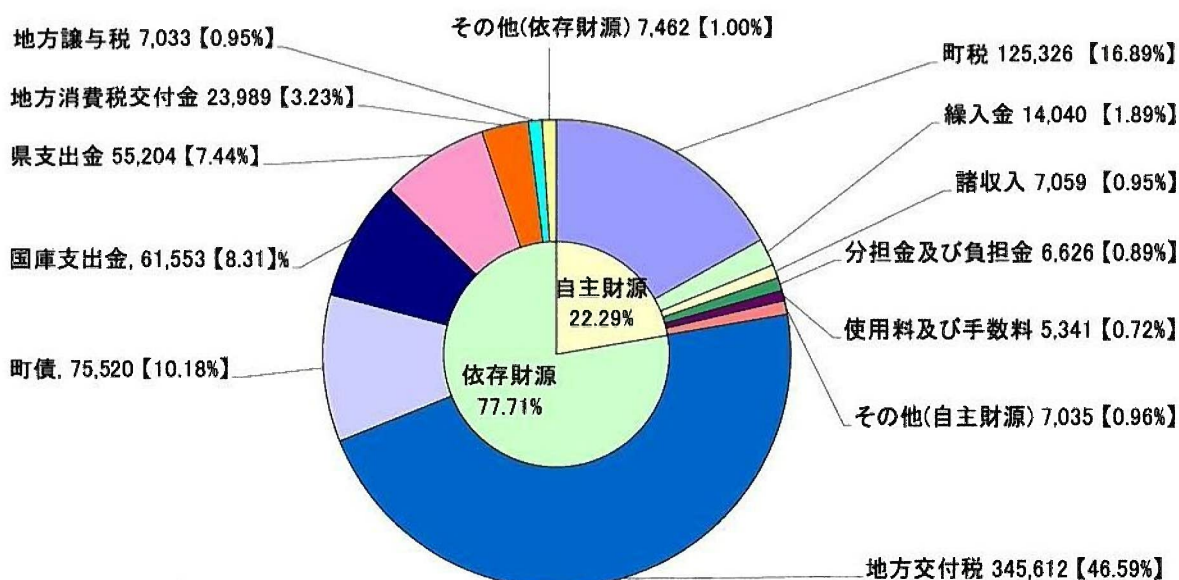
6- (5) 第2次総合計画 (H28~R2) 事業実施状況

基本方針	実施事業項目	R1年度までの実施状況 (件数)					R1年度までの実施割合 (%)				
		完了	実施	検討	未実施	中止	完了	実施	検討	未実施	中止
総合計画実施状況 合計	445	20	400	9	9	7	4.5	89.9	2.0	2.0	1.6
1. 住みよさを感じるまち	132	8	114	4	6	0	6.1	86.4	3.0	4.6	0.0
2. 地域産業を育むまち	97	4	89	0	2	2	4.1	91.8	0.0	2.1	2.1
3. “子どもの元気”と豊かな心が育つまち	76	3	71	1	0	1	3.9	93.4	1.3	0.0	1.3
4. 健康で安心して暮らせるまち	68	2	63	0	1	2	2.9	92.5	0.0	1.5	2.9
5. 住民と行政による協働のまち	72	3	63	4	0	2	4.2	87.5	5.6	0.0	2.8



7- (1) 令和3年度 一般会計当初予算 (歳入)

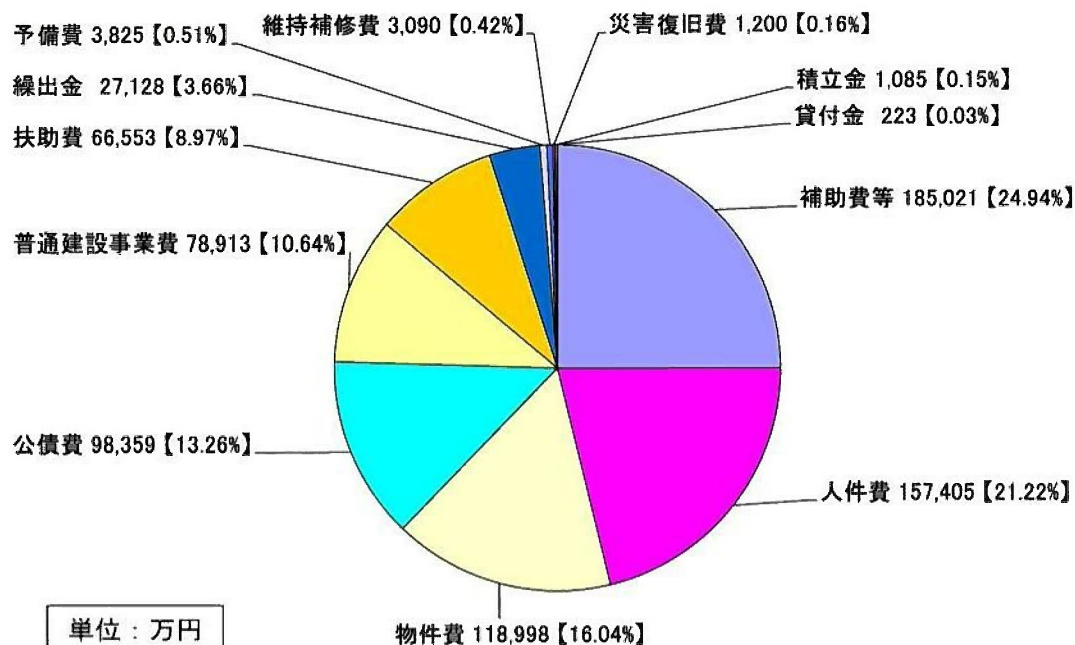
■歳入予算 74億1,800万円



単位：万円

7-(2) 令和3年度 一般会計当初予算(歳出)

■歳出予算 74億1,800万円



7-(3) 令和3年度の重点取り組み項目①

1. 新型コロナウイルス対策

- ・新型コロナウイルス感染症検査費用助成

2. 地域産業・経済の活性化

- ・リモートオフィス環境整備支援事業
- ・ガソリン等購入助成券配布事業

3. 環境に配慮したまちづくりの推進

- ・除草コンクリート・防草シートによる道路環境改善
- ・地域による野良猫対策への支援強化
- ・迷惑空家・危険空家解消に向けた支援
- ・清掃センター解体事業
- ・空家除却補助、家庭用太陽光発電・蓄電設備導入等支援継続

4. 協働のまちづくりの推進

- ・第3次総合計画の推進
- ・町道等の清掃ボランティア支援
- ・集落支援員の配置
- ・集落施設等の整備、改修支援
- ・コロナ対策としての空気清浄機等設置支援

5. 子育て環境の充実

- ・家庭における子育て支援の充実
- ・保育所のICT活用による利便性向上
- ・学校給食費支援充実

6. 教育環境の充実

- ・町内小中学校等体育館の照明LED化
- ・学校ICT支援員配置
- ・鬼の館長寿命化改修
- ・溝口公民館空調設備等改修

7 - (3) 令和3年度の重点取り組み項目②

7. 健康の増進・福祉の充実

- ・高齢者運動教室による介護予防推進継続
- ・がん患者の社会参加への支援
- ・認知症カフェ取組団体への支援
- ・岸本温泉ゆうあいパル改修調査設計

8. 農林業の活性化

- ・規模拡大・生産向上に向けた支援拡充
- ・景観形成作物の実施地区拡大
- ・ナラ枯れ対策の推進
- ・大瀧放牧場草地改良の実施

9. 防災のまちづくりの促進

- ・日野川流域防災関連工事の推進要望
- ・ため池ハザードマップの作成
- ・各集落での防災訓練・研修実施
- ・耐震性貯水槽の設置

10. 観光の振興

- ・大山圏域観光推進事業の実施
- ・第3リフト(観光リフト)長寿命化に向け順次整備
- ・樹水高原マウンテンバイクダウンヒル等事業化検討による観光メニュー充実推進

11. 生活基盤の整備

- ・水道管(老朽管)更新
- ・企業誘致に伴う下水道処理区域変更による効率的な運営体制の整備
- ・町道改良等
溝口中央線、根雨原大坂線、駅前河岡線
大倉大原線

12. 財政運営健全化

- ・過疎債、合併特例債、緊急防災・減災事業債などの有利な地方債の活用